

授業科目 研究方法論

【担当教員名】 永井 洋一	対象学年	3	対象学科	作業
	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	15

<一般目標：G I O>
将来作業療法士として研究を行うための基礎的知識を習得する

- <行動目標：S B O>
1. 研究の定義を述べることができる
 2. 作業療法における研究の意義を述べるができる
 3. 目的によって異なるタイプの研究があることを区別できる
 4. 一般的な研究のすすめ方を記述することができる
 5. 専門的研究論文の一般的構成と形式が理解できる
 6. 研究に用いられる初歩的統計の概念を説明できる

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	作業療法における研究について：意義、定義、目的	1, 2, 3	講義
2	研究疑問の立て方と研究の進め方、	3, 4	講義、演習
3	論文の構成と内容（和文）：論文精読（宿題）1	4, 5	小テスト1、演習
4	発見した研究疑問の発表：論文要約（宿題）2	4, 5	講義・演習
5	研究疑問の解決方法と研究のタイプ	3, 5	"
6	研究に用いられる統計手法の基礎(1)	6	小テスト2、演習
7	" (2)	6	講義、演習

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書	作業療法士のための研究法入門、鎌倉、宮前、清水：三輪書店、1997 ¥3,200+税			
参考書	保健・医療のための研究法入門、Bailey, D.M.（朝倉隆司監訳）、協同医書出版社、2001, ¥5,400+税			
その他の資料				

【評価方法】 出席：10%、小テスト：20%、課題：20%、 期末試験：50%	【履修上の留意点】 医療統計学の履修が望ましい
---	----------------------------

作業療法学科 専門